

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29112	子どもの遊びⅣ	前沢 知子	1年次・後期	講義・2単位	保育士選択必修

授業の概要 / Course Outline
この授業では、子どもの遊びがもたらす多様な学びについて、素材との触れ合いや素材を元にした造形的な遊び、及び、おもちゃでの遊びを中心に取り上げ、実際に遊びの中で子どもが感じていることを体験しながら考察します。また同時に、子どもの遊びを支える保育者の役割について、理解を深めます。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
子どもにとっての造形遊びやおもちゃでの遊びの意味、その価値や重要性を理解する	A-② A-①
子どもの多様な遊びや表現に寄り添うことができる感性や態度を身につける	A-② B-①
子ども発達にそった造形遊びやおもちゃでの遊び、育みたい力について考えることができる	A-② A-①
子どもの主体性を大切にした造形遊びやおもちゃでの遊びの素材、保育者の援助や環境づくりについての知識や考え方を身につける	A-② C-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	70%	アートジャーナル 30% 課題40%
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	30%	授業課題への取組み30%

教科書 / Textbooks
『かわりを育むワークショップ いっしょにあそぼう！かわりが育つ子どものあそび』(山俣)

参考書 / Reference Books
「幼稚園教育要領解説」(フレーベル館)、「保育所保育指針解説」(フレーベル館)

予習・復習 / Preparation・Review
各回の授業に臨むにあたり、授業日程で示した授業内容について教科書の該当ページなどで予習しておくこと。 授業後は、授業での学びをドキュメンテーションとして、アートジャーナルにまとめておくこと。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
アートジャーナル、授業課題については、授業内で適宜講評・指導等フィードバックを行う。

その他 / Others
アートジャーナル用のB4サイズ程度のノート等を用意すること。(詳細は授業で説明します)必要な材料や道具については各回の授業の中で説明します。 実際に素材を用いた活動の回では、活動しやすく絵の具等が付いてもよい服装と履き物で受講すること。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	<b>ガイダンス／子どもの遊びと表現</b>
	授業の概要を把握するとともに、映像資料等を通して、子どもの造形的な遊びについて理解する
02	<b>感触遊び(1)</b>
	乳幼児を対象としたさまざまな感触遊びとその意義について理解する
03	<b>感触遊び(2)</b>
	片栗粉やトイレットペーパー等、身近にある素材をねんどにする感触遊びとその援助について学ぶ
04	<b>身近な素材での造形遊び(1)</b>
	大量の素材や体全体で素材と関わる造形遊びとその援助について学ぶ
05	<b>身近な素材での造形遊び(2)</b>
	素材を並べたり積んだりつなげたりして表す造形遊びとその援助について学ぶ
06	<b>身の回り環境と表現遊び(1)</b>
	身の回りにある色やかたち、場所と関わる表現遊びとその援助について学ぶ
07	<b>身の回り環境と表現遊び(2)</b>
	身の回りのかたちやテクスチャーと関わる表現遊びとその援助について学ぶ
08	<b>鑑賞遊び</b>
	アートカードでの鑑賞遊びを通して、いろいろな色やかたち、表現などに触れ親しむ活動について理解する
09	<b>おもちゃと遊び</b>
	おもちゃによる遊びの意義や学びの広がりについて理解する
10	<b>伝承おもちゃと遊び(1)</b>
	日本の伝承的なおもちゃで遊び、その面白さや魅力、大切さを理解する
11	<b>伝承おもちゃと遊び(2) 伝承おもちゃの制作</b>
	前回の授業内容を踏まえ、身近な素材で伝承的なおもちゃを制作して遊び、伝承おもちゃへの理解を深める
12	<b>光で遊ぶ(1)</b>
	自然の光を活かした表現遊びとその援助について学ぶ
13	<b>光で遊ぶ(2)</b>
	ライトの光を使った遊びや表現とその援助について学ぶ
14	<b>動いて見える表現遊び</b>
	絵やかたちが動いて見える原初的なメディア表現での遊びとその援助について学ぶ
15	<b>学修のまとめ</b>
	学修を振り返り、子どもの遊びの意義や、子どもの主体性や発達にそった遊びの援助と環境づくりについて理解を深める